

基準範囲の記載を省略できない検査項目

領域	検査項目 <略語>	検体	単位	学生用基準範囲	学生用備考	作成者備考	
血液学的検査	出血・凝固検査	出血時間	全血	min	5 以下		臨床検査法提要第32版
		プロトロンビン時間<PT>	血漿	sec	10~12		易記憶数値化
				%	70~130		
				INR	0.9~1.1		
		活性化部分トロンボプラスチン時間<APTT>	sec	30~40 (または基準対照の±5 sec)		臨床検査法提要第32版	
		フィブリノゲン	mg/dL	200~400		臨床検査法提要第32版	
		フィブリン分解産物<FDP>	μg/mL	5.0 以下		臨床検査法提要第32版	
D-Dダイマー	μg/mL	1.0 以下		臨床検査法提要第32版			
	ヘモグロビンA <sub>1c</sub>	全血	%	5.6 未満 (JDS値)	糖尿病学会2010新診断基準値 JDS値:日本糖尿病学会の標品に基づく値 境界型=5.6-6.0% 糖尿病型=6.1%以上	糖尿病学会2010 境界型下限値 JDS値+0.4%=NGSP値 (国際標準値)	
生化学的検査	アンモニア	血漿	μg/dL	50 未満		慶応病院基準範囲	
	チモール混濁反応<TTT>	血清	KU	5 未満		臨床検査法提要第32版	
	硫酸亜鉛試験<ZTT>		KU	4~12		臨床検査法提要第32版	
	乳酸脱水素酵素<LDH>		U/L	120~220		慶応病院基準範囲	
	アルカリホスファターゼ<ALP>		U/L	100~350		易記憶数値化	
	γグルタミルトランスペプチダーゼ<γ-GT>		U/L	M:10~50 F:10~30		易記憶数値化	
	コリンエステラーゼ<ChE>		U/L	200~450		易記憶数値化	
	アミラーゼ		U/L	40~130		易記憶数値化	
	クレアチンキナーゼ<CK>		U/L	M:60~250 F:50~170		慶応病院基準範囲	
	CK-MB		U/L	25 以下	カットオフ値	臨床検査法提要第32版	
	浸透圧		mOsm/kg H <sub>2</sub> O	275~290		臨床検査法提要第32版	
	総鉄結合能<TIBC>		μg/dL	250~450		易記憶数値化	
	亜鉛		μg/dL	65~110		易記憶数値化	
	ビタミンB <sub>12</sub>		pg/mL	250~950		基準範囲2008	
	葉酸		ng/mL	2~10		易記憶数値化	
	クレアチニンクリアランス		mL/min	80~140		基準値2008	
	インドシアニングリーン<ICG>試験(15分値)		%	10未満		臨床検査法提要第32版	

領域	検査項目 〈略語〉	検体	単位	学生用基準範囲	学生用備考	作成者備考
生化学的検査	乳酸	全血	mg/dL	4~16		臨床検査法提要第32版
	ピルビン酸		mg/dL	0.3~0.9		臨床検査法提要第32版
	フェリチン	血清	ng/mL	M:30~300 F:10~120		易記憶数値化
	成長ホルモン 〈GH〉	血清	ng/mL	M:1.0 以下 F:5.0 以下		易記憶数値化
	黄体形成ホルモン 〈LH〉		mIU/mL	M:2~5 F:卵胞期:2~10 排卵期:5~35 黄体期:1~10 閉経後:10~40		易記憶数値化
	副腎皮質刺激ホルモン 〈ACTH〉	血漿	pg/mL	60 以下		臨床検査法提要第32版
	卵胞刺激ホルモン 〈FSH〉	血清	mIU/mL	M:2~10 F:卵胞期:5~10 排卵期:5~25 黄体期:1~5 閉経後:25~100		易記憶数値化
	プロラクチン 〈PRL〉		ng/mL	M:5~20 F:卵胞期、排卵期、黄体期: 7~40、閉経後:4~25		慶応病院基準範囲
	甲状腺刺激ホルモン 〈TSH〉		μU/mL	0.3~4.0		臨床検査法提要第32版
	トリヨードサイロニン 〈T3〉		ng/mL	0.5~2.0		易記憶数値化
	サイロキシン〈T4〉		μg/dL	5.0~10.0		易記憶数値化
	遊離サイロキシン 〈FT4〉		ng/dL	1.0~2.0		易記憶数値化
	副甲状腺ホルモン 〈PTH〉		pg/mL	10~60		臨床検査法提要第32版
	コルチゾール		μg/dL	5~20		易記憶数値化
	アルドステロン		pg/mL	30~160		臨床検査法提要第32版
	エストラジオール 〈E2〉		pg/mL	M:15~35 F:卵胞期(前半):20~85 卵胞期(後半):25~350 排卵期:50~550 黄体期:45~300 閉経期:21以下		慶応病院基準範囲
	ガストリン		pg/mL	200 未満		易記憶数値化
	レニン活性 〈PRA〉		血漿	ng/mL/hr	随時:0.5~2.0(臥位)	
	α-フェトプロテイン 〈AFP〉		ng/mL	20 以下		易記憶数値化

領域	検査項目 ＜略語＞	検体	単位	学生用基準範囲	学生用備考	作成者備考		
生化学的検査	腫瘍マーカー		ng/mL	5 以下	カットオフ値	易記憶数値化		
			癌胎児性抗原 ＜CEA＞	U/mL		37 以下	臨床検査法提要第32版	
			糖鎖抗原19-9 ＜CA19-9＞	U/mL		35 以下	易記憶数値化	
			糖鎖抗原125 ＜CA125＞	ng/mL		1.5 以下	臨床検査法提要第32版	
			SCC抗原 ＜SCC＞	ng/mL		4 以下	臨床検査法提要第32版	
免疫学的検査	自己抗体検査	血清	単位	250 以下		基準値2008（単位とIU/mLとが使用されている）		
			抗ストレプトリジン O抗体価＜ASO＞	倍	256 未満		基準値2008	
			寒冷凝集反応	倍	40 未満		慶応病院基準範囲	
	血漿蛋白免疫学的検査		補体価＜CH50＞	U/mL	30～50		易記憶数値化	
			C3	mg/dL	70～130			
			C4	mg/dL	10～30			
			免疫グロブリンG ＜IgG＞	mg/dL	800～1700			臨床検査法提要第32版
			免疫グロブリンM ＜IgM＞	mg/dL	30～200			易記憶数値化
			免疫グロブリンA ＜IgA＞	mg/dL	100～400			易記憶数値化
			ハプトグロビン	mg/dL	20～200			易記憶数値化
	尿・糞便等検査		尿	アミラーゼ	U/L	700 以下		臨床検査法提要第32版
浸透圧		mOsm/kg H <sub>2</sub> O		50～1300		臨床検査法提要第32版		
カリウム排泄量		mmol/day		25～100		臨床検査法提要第32版		
デルタアミノレブリン酸 ＜ALA＞		mg/L		5 以下		基準値2008		
コルチゾール		μg/day		30～100		臨床検査法提要第32版		
17-ケトステロイド ＜17-KS＞		mg/day		3～11		臨床検査法提要第32版		
17-ヒドロキシコルチコステロイド ＜17-OHCS＞		mg/day		3～8		臨床検査法提要第32版		

領域	検査項目 〈略語〉	検体	単位	学生用基準範囲	学生用備考	作成者備考
尿・糞便等検査	カテコールアミン分画 アドレナリン	尿	$\mu\text{g/day}$	15 以下		臨床検査法提要第32版
			$\mu\text{g/day}$	120 以下		臨床検査法提要第32版
	髄液一般検査 圧	髄液	$\text{mmH}_2\text{O}$	70~150		易記憶数値化
			$/\mu\text{L}$	5 未満		
			$\text{mg/dL}$	15~45		
			$\text{mg/dL}$	45~75		
	細胞数					
蛋白						
糖						

基準範囲は健常人(基準個体)が示す検査値(基準値)の正規分布95%信頼限界(中心値 $\pm$ 2SD)で表現される。正確な定義に関しては、臨床病理45:1154-1159,2002を参照のこと。今回参考のために収集した基準範囲は、福岡県共有基準範囲、慶応病院及び系列病院の基準範囲、長野県の共有基準範囲、アジア各国の基準範囲群(山口大学市原教授提供)、文献として臨床検査法提要第32版等である。  
ヘモグロビンA1cは日本糖尿病学会2010から出されている臨床判断値で、境界型の下限值を表記した。